



令和5年10月10日（火）第24号
『校長室の窓から』
八尾市立龍華中学校発行

学習発表会

10月5日（木）学習発表会 展示発表の部

10月6日（金）学習発表会 舞台発表の部

すべてがすごい。生徒の皆さんが“龍中魂”を存分に示した学習発表会でした。

今号は、「閉会のことば」を紙面に再現して、学習発表会の様子をお伝えいたします。

「はじめに、本日は多くの保護者・ご家庭の方々にお越しいただきありがとうございました。

生徒は皆、今できる精いっぱいのことを表そうと一所懸命、一人で、あるいは仲間や教職員、ご家庭とともに一歩ずつ今日をめざして取り組んできました。そのようにできますのも、保護者ご家庭の安心・支えがあってこそです。本当にありがとうございます。

さて、生徒の皆さん、すばらしい取り組みでした。あなたたちから学ぶことが多い、と毎日のように私は感じています。皆さんの根本にある人間性というのか関わり方というのかそういったものに触れる中で、私自身我が身、我が行いを振り返り謙虚にまた敬愛の念をもって人と接せねばならない、生きていけるようになりたいと思っています。

今日の舞台発表での各学年の発表は、『平和』、『いのち』、当たり前にあるかのように思われるけれど当たり前ではない『日常』を大切に、それらを自分たちで未来にもつくっていかうとする意思の表れでした。自分がのびのびと生きる、自分が思うように努力して自分の人生を自分で作ってゆきたいと考える、皆さんの訴えでした。

1年生の歌の内容にあった、きれいな歌声には目頭が熱くなりました。2年生の取り組みはまさしく平和だからできること、『毎日がすばらしい』と歌っているのが印象的でした。

最上級生3年生は、総合芸術のようであり、劇だとわかっている、こわいと感じました。『平和』、『僕たちに何ができるのか』。私も考えさせられました。

学習発表会のトリを飾るにふさわしい吹奏楽部の演奏でした。心が豊かになる、ゴージャスな音色、すごい一体感でした。温かいもので胸がいっぱいになりました。元気をいただいた、素晴らしい演奏でした。

展示の部についての話です。家庭科部と美術部の展示作品は一人ひとりの作品から共同作品まで個性豊かなものでした。放送部の方も先日の体育大会を含め本当によくがんばってこられました。3年生の部員にとっては、有終の美を飾る日々となったことでしょう。

教科や学年の展示発表も、時間をかけ知恵をしぼり、工夫を凝らし、独自の視点で考察を加えたものがたくさんありました。本当にすばしかったです。

しかし、ここがゴールではありません。ここからです。期待しています。それぞれの人が思い描く『自分像』に向かって一所懸命成長して行ってください。平和やいのち、敬愛の念をもって、人を大切にする人になってください。

最後になりましたが、今日まで準備いただいた生徒会執行部をはじめ運営に携わったすべての皆さんに厚くお礼を申し上げまして、閉会のことばといたします。

みなさん、本当によくがんばりました。」

放課後、部活動や委員・係の人たちが、各担当箇所を片づけをして、発表会の日を終えました。

龍華こども園の園児たち

10月6日（金）昼食休憩時 舞台発表の部・午前の部が終わって、昼食休憩となりました。昼食を摂っている間に、グラウンドから華やかな音楽が聞こえてきました。普段は多くの生徒がボール遊びなど楽しんでいます、今日はグラウンド使用はなし、となっていました。龍華こども園の園児と先生方が来ておられました。10月7日（土）に本校運動場を会場として同園の運動会が実施されます。本校体育大会の翌日も運動場で練習をされていましたが、学習発表会舞台発表午前の部と午後の部の間の時間を使って、明日のための最後の練習をしていました。ポンポンを両手に、園児は上手に楽しく踊っていました。校舎の窓からは、多くの本校生徒が園児の演技に見入っており、園児が演技を終えて先生方のところに集まってきたときに、園児はポンポンをつけた両手をかわいらしく振って挨拶を交わしていました。微笑ましい、ほのぼのとした風景を、昼休憩の時間に見ることができました。

この日の17時半頃から18時半過ぎまで、こども園の方々が運動会の最終準備をしていました。

龍華こども園の園児・ご家族・先生方にとって、すてきな運動会になることを願っています。

（10月10日（火）朝に、こども園の主任先生から『無事、終了しました』とお聞きしました。）

平和

いのち
命

日常

敬愛